


平成22年10月号

vol.33

にしじま通信

編集者 西島由紀恵

あの厳しかった夏が、ウソのようですね。朝晩すっかり涼しくなってきました。
みなさん、お元気でおすごしですか。

ようやく、わが家の食卓にも、お味噌汁が登場するようになりました。
家族の食事は、一手にわたしが作っておりますが、結婚当初からずっとこだわ
っていることがあります。——それは、料理に「にんじん」をいれること。



ハア?と思われるかもしれませんが。(^^)

もう20年以上も昔のドラマで、女優(浅野温子)さんがこう言
うセリフがあったんです。

「ニンジンの赤は、愛情の赤よ。食卓にニンジンの赤がなくなったら、家庭
に愛がなくなってしまうことなのよ。」と。

結婚して18年、^{かたく}頑なに、食卓にニンジンが入った料理を出し続けております。

10月2・3日は、恒例“秋の感謝祭”です。千うしをいれておきますね。
今回は、3日(日曜日)に、《千エンソーアートの実演》があります。
迫力満点、お子様から大人まで楽しめますよ。遊びにきてね!

〒919-0621 あわら市市姫 5-6-33
西島木材株式会社
リフォームハンズにしじま
西島和之一級建築士事務所
フリーダイヤル 0120-430-150
H・P nishijima-wood.co.jp



ちょっと

……木になるおはなし……

THE 国産！

スーパーに行ったとき、何に気をつけてお買い物されていますか？

値段、消費期限はもちろんですが、野菜や肉、魚などの産地って、気になりますよね。ブランド産地偽装もあるほど、国産を気にされている方も多いはず……。

では、家を建てようとするとき国産材か気にされていますか？



日本の国土の約7割は森林です。そのうちの約4割が人工林です。

人工林は、使う→植える→育てる(手入れ・管理)ことで森林の機能を発揮します。

つまり日本の木を計画的に使うことは、日本の緑を守ることになります。

しかし、木材自給率は低く(林野庁によると約20%)、8割が輸入材です。家を建てるときは、日本で育った木材を使うことが、一番日本の気候風土と調和するんですよ。

今年も福井県では、《福井県産材を使った新築・リフォーム》に助成金を交付しています。

お手続きは、弊社で行いますので、ご安心ください。

この制度、あまり利用されていない業者さん、知らない業者さんも多いのですが、

ぜったいおすすめです！



下地材でも、この助成金を受けれるので、ちょっとしたリフォームなら該当するん

ですよ。 1件15万円まで支給されます。

元気おばさんの
おすすめレシピ

とってもかんたん！

牛乳寒天♪



《材料》

寒天棒・・・1本

水・・・300cc

牛乳・・・200～250cc

砂糖・・・50～70g

みかんの缶詰・・・お好みで

《作り方》

1. 寒天を水で煮とく。
2. 寒天が溶けたら弱火にして、砂糖を入れる。
3. 砂糖を入れたら、火を止め、牛乳を入れる。
4. 容器に流し込み、みかんの缶詰をちりばめる。
5. 常温に放置して、少し冷めたら、冷蔵庫で冷やす。

★寒天液が熱いときに牛乳を混ぜると分離します。